

母性看護専門看護師

名古屋第二赤十字病院 立松あき

2015年3月、日本赤十字豊田看護大学大学院修士課程を修了し、このたび、母性看護専門看護師に認定されました。

総合周産期センターで働く私は、正常産だけでなく、生まれたばかりの子どもを残して亡くなる母、妊娠の継続を諦めざるをえなかった母、産声をあげることができない児を産む母とその家族に出会ってきました。その中で、「母と子の出会い」を支えたい」という思いをより強く持つようになり、母性看護専門看護師を志しました。

私のサブスペシャリティは「ハイリスク妊娠の分娩ケア、死産のケア」です。産科外来及びMFICU・産科病棟において、他助産師と共に、多職種との連携を図り、倫理的な検討を行いながら「母と子の出会い」を支えるケアを提供しています。

今後は、大学院で頂いたご縁を大切にしながら活動の幅を広げてきたいと考えています。

